

令和元年8月9日付けで公告した「令和元年度国有林野材（製品）の安定供給システムによる販売（第2次）」について、協定者を下記のとおり決定しましたので結果を公表します。

令和元年度 国有林材（製品）の安定供給システム（第2次）協定者の公表

物件番号	協定者（商号又は名称）	出材予定 森林管理署等	協定数量 (m3)	主たる 樹材種	応募者数	申請者評価点		提案内容（②短期的な貢献等）
						最高点	最低点	
1	青森県森林組合連合会外1 (上北森林組合)	津軽署	4,000	スギ カラマツ	2	最高点 最低点	71 55	製材用材として需要の少ない小径木を杭材として加工生産し、震災復興事業（海岸防災林事業）等に有効利用する。【樹種：スギ、規格：長級4.00m 径級9～11cm、小曲可・軽微なトビ腐れ可（矢高末口径の20%以内・重曲不可）】 販売協定先から製材用として3.65m及び3.00m、仕組材用として2.20m及び2.40m等の採材要望があり、状況に応じた需給調整を図る。 山元から協定先への流通は、状況に応じて、山本直送販売、海上輸送販売、木材センター販売の中から効率的なものを選択する。また、木材センター及び港の一部を中間土場として活用することで、流通の効率性を上げる。
2	青森県森林組合連合会外1 (上北森林組合)	津軽署	3,000	スギ	3	最高点 最低点	71 54	物件番号1号の提案内容と同様である。
3	青森県森林組合連合会外1 (上北森林組合)	津軽署	3,000	スギ カラマツ	2	最高点 最低点	71 56	物件番号1号の提案内容と同様である。
4	青森県森林組合連合会外1 (上北森林組合)	津軽署	3,000	スギ カラマツ	2	最高点 最低点	71 56	物件番号1号の提案内容と同様である。
5	ノースジャパン素材流通協同組合	金木支署	5,550	スギ	3	最高点 最低点	65 49	川下の需要やエリア特性など、システム販売素材の供給を通して得られた知見を国有林野や生産請負事業者、運搬事業者などと共有することで、実需に即した効果的な生産を促すことができる。 特に、需要工場ごとのニーズを正確に伝えることで、径級や品質を考慮した巻き立て方法などの工夫を生かし、仕分けや積み替えコストが抑制され、結果的に高単価での山元販売に貢献する。
6	青森県森林組合連合会外1 (上北森林組合)	金木支署	2,850	スギ	2	最高点 最低点	71 56	物件番号1号の提案内容と同様である。
7	青森県森林組合連合会外1 (上北森林組合)	青森署	4,210	スギ アカマツ	3	最高点 最低点	66 48	物件番号1号の提案内容と同様である。
8	青森県森林組合連合会外1 (上北森林組合)	青森署	4,000	スギ	3	最高点 最低点	71 49	物件番号1号の提案内容と同様である。
9	青森県森林組合連合会外1 (上北森林組合)	青森署	4,400	スギ	3	最高点 最低点	71 49	物件番号1号の提案内容と同様である。
10	青森県森林組合連合会外1 (上北森林組合)	青森署	4,390	スギ アカマツ	2	最高点 最低点	71 55	物件番号1号の提案内容と同様である。
11	青森県森林整備事業協同組合外4 (十和田藩寸軸木(株)) (加賀木材工業(株)) (有)川崎造材 (工藤林業(株))	下北署	3,500	スギ	1	最高点 最低点	62 -	県内のスギ材を製材する地元中小工場に供給することで、大幅に輸送コストが抑えられ、夏場の虫害等で傷みやすい丸太も価格低下することなく早期に搬出することが可能となり、丸太価格の向上に貢献する。 早期搬出により、土場の再利用が可能となり、国の素材生産請負事業の生産性の向上にも貢献する。
12	青森県森林整備事業協同組合外4 (十和田藩寸軸木(株)) (加賀木材工業(株)) (有)川崎造材 (工藤林業(株))	下北署	3,600	スギ	1	最高点 最低点	62 -	物件番号11号の提案内容と同様である。
13	青森県木材協同組合	下北署	2,400	スギ	3	最高点 最低点	66 41	販売協定先10社は当組合員であり、それぞれの製材工場、製紙用・バイオマス用チップ工場へ原木を供給され、各工場では、年間消費する量について、システム販売材を購入することで、その量が確保され工場の安定稼働と国有林材の有効活用へつながる。また、需要状況を見極めながら、各社が仕入や製造を計画的に行えるので、トラックの手配も工場の在庫等を見ながら効率的に行われコストの削減が図られる。
14	青森県木材協同組合	下北署	2,500	スギ	3	最高点 最低点	66 41	物件番号13号の提案内容と同様である。
15	ノースジャパン素材流通協同組合	三八上北署	6,000	スギ カラマツ	3	最高点 最低点	65 55	物件番号5号の提案内容と同様である。
16	青森県森林組合連合会外1 (上北森林組合)	三八上北署	5,000	スギ	2	最高点 最低点	67 65	物件番号1号の提案内容と同様である。
17	青森県木材協同組合	三八上北署	4,000	スギ カラマツ	3	最高点 最低点	66 55	物件番号13号の提案内容と同様である。
18	青森県木材協同組合	三八上北署	2,000	スギ カラマツ	3	最高点 最低点	66 54	物件番号13号の提案内容と同様である。
19	岩手県森林整備協同組合	岩手北部署	2,000	スギ カラマツ	2	最高点 最低点	68 57	各工場から要望の聞き取りを行うことで、手山からの出材も含めた様々な需要（長級・径級）へ対応した細やかな供給体制を整えることが可能になると考えております。
20	青森県木材協同組合	岩手北部署	2,000	スギ カラマツ	2	最高点 最低点	66 58	物件番号13号の提案内容と同様である。
21	日本製紙木材(株) 東北支店盛岡営業所	三陸北部署	2,000	カラマツ	2	最高点 最低点	67 60	納入先の要望に迅速に対応して採材することで、新たな需要を作れると考えます。運送会社との連携によりフルトレーラーを活用することで運送コストの削減、人手不足の解消に繋げ、川上に還元できる。間伐から供給される材を利用することで、林相の適正化に貢献できる。一貫作業システムから供給される材を利用することで、山林の更新に寄与でき、災害に強い山作りにも貢献できる。
22	岩手県森林組合連合会	三陸北部署	2,000	カラマツ	2	最高点 最低点	68 59	山元に近い協定工場に優先的に引き渡す事で土場や林道の状況を直ぐに確認出来る。 運搬業者とその情報を共有する事により運搬方法を決定する為、コストの削減、搬出期間の短縮、林道の保持に貢献出来る。 山元土場に準備された丸太の量を搬出時に再度検品し工場毎に適材を適量納入することで、受け入れられた工場も歩留りが良く製造できるため、丸太の傷みやすい夏季でも小ロット運搬などで多工場へ納入する事により、効率よく原木を消費出来、原木の有利販売、需要創出に貢献する。
23	岩手県森林組合連合会	三陸北部署	3,800	スギ カラマツ	2	最高点 最低点	68 64	物件番号22号の提案内容と同様である。
24	日本製紙木材(株) 東北支店盛岡営業所	久慈支署	600	カラマツ アカマツ	3	最高点 最低点	66 60	物件番号21号の提案内容と同様である。
25	(有)丸與木材店	久慈支署	1,700	スギ その他L	2	最高点 最低点	72 64	大径木から小径木まですべての径級を受け入れることで、山林の有効活用を図る。 大径木は縦割り機で処理することで、チップパー機に投入出来るサイズに分割が可能です。チェーンソーによる分割処理の1/3の経費でチップを製造する事が可能です。
26	(株)旭林業	三陸中部署	1,000	スギ	3	最高点 最低点	71 63	自社の原木輸送トラックで山元土場からの直送によりコスト削減を図り、計画的な輸送を行うことで山元土場で材がはけなため搬出ができない等の請負事業の妨げになることを防止できる。そのことで工期に余裕が持て作業を焦ることなく行え災害ゼロにつなげていく。
27	ノースジャパン素材流通協同組合	三陸中部署	1,000	スギ	2	最高点 最低点	65 63	物件番号5号の提案内容と同様である。
28	物林(株)	盛岡署	400	スギ カラマツ	1	最高点 最低点	64 -	〈需要創出への貢献〉 工場側の安定供給要望を満たすと同時に、そこで生産される国産材製品を適材適所で住宅会社、PC工場、問屋などへ安定供給することにより、需要者側との関係を強化して信頼を継続させる。その結果、需要増にも対応できるようになり、また需要者側と協働して新たな国産材商品や用途などを企画・開発することができる。 当社は定期的に林業研修（現場、座学）を開催しており、参加者は住宅会社から素材生産業者、加工業者など多岐にわたる。そこで得られた情報から新たな需要創出アイデアが生まれる。 〈国有林野事業への貢献〉 システム材だけでなく、立木公売で取得した山林から出る丸太も安定供給することにより、需要者側との信頼構築を図る。その結果、立木取得も継続できる。 山元から工場へ直送することにより、中間土場費用などのコストを省く。また山元在庫状況と工場土場状況をトラック会社と的確に共有し、帰り荷役トラックを有効活用することで、物流コストも省く。その結果、適正価格で丸太を購入できる。また、松食い虫被害が拡大している中、被害を被る前に赤松合板など炭素貯蔵したまま製品として有効利用する。
29	(有)二和木材	盛岡署	2,800	スギ カラマツ	2	最高点 最低点	74 58	特許登録（特許番号第5483319号）された高周波乾燥技術も活用し、土場原木5000㎡及び乾燥原板2000㎡の在庫確保と合わせ、家具用、木工用、内装用（複合フローリング等含む）といった高級な用途も含めた高品質なKD材の安定供給体制を創る。併せて、SGECのCOC認証を活用して、持続可能性を前面に押し出した木材のブランディング販売体制を外部デザイナーとも連携しながら構築する。
30	岩手県森林組合連合会	盛岡署	4,400	スギ カラマツ	3	最高点 最低点	68 52	物件番号22号の提案内容と同様である。
31	(株)旭林業	岩手南部署	4,400	スギ	4	最高点 最低点	72 53	物件番号26号の提案内容と同様である。
32	岩手県森林組合連合会	岩手南部署	5,000	スギ	2	最高点 最低点	66 65	物件番号22号の提案内容と同様である。
33	(株)旭林業	遠野支署	5,930	スギ カラマツ	4	最高点 最低点	72 59	物件番号26号の提案内容と同様である。
34	岩手県森林組合連合会	遠野支署	3,670	スギ カラマツ	2	最高点 最低点	68 63	物件番号22号の提案内容と同様である。
35	(株)旭林業	宮城北部署	1,600	スギ	4	最高点 最低点	72 48	物件番号26号の提案内容と同様である。

物件番号	協定者（商号又は名称）	出材予定 森林管理署等	協定数量 (m3)	主たる 樹材種	応募者数	申請者評価点		提案内容（②短期的な貢献等）
						最高点	最低点	
36	日本製紙木材（株） 東北支店	宮城北部署	1,500	スギ	3	最高点	69	納入先の要望に迅速に対応して採材することで、新たな需要を作れると考えます。運送会社との連携によりフルトレーラーを活用することで運送コストの削減、人手不足の解消に繋げ、川上に還元できる。間伐から供給される材を利用することで、林相の適正化に貢献できる。一貫作業システムから供給される材を利用することで、山林の更新に寄与でき、災害に強い山作りに貢献できる。
						最低点	44	
37	(株)旭林業	仙台署	2,500	スギ アカマツ	3	最高点	72	物件番号26号の提案内容と同様である。
						最低点	50	
38	日本製紙木材（株） 東北支店	仙台署	1,500	スギ アカマツ	2	最高点	69	物件番号36号の提案内容と同様である。
						最低点	62	
39	秋田県素材生産流通協同組合	米代東部署	3,000	スギ カラマツ	4	最高点	72	木材クラウド「流通システム」を活用し、最も有利な販売先、輸送経路を選択し安定的な供給に努める。
						最低点	48	
40	(株) 沓澤製材所	米代東部署	1,500	スギ	2	最高点	74	人工乾燥機の増設に伴い、秋田スギ人工乾燥材の供給を増やしながら、製品の品質向上に努める。桶樽部門では、国有林からの丸太を製材した端材、間伐材などを利用して、桶樽・小木工品の制作を続けており、新商品開発にも取り組んでいる。また、運送業者との連携を密にして、納期には日時はもちろん、先方の工程や在庫（自社・顧客）を助産し、流通コスト削減に取り組む。
						最低点	41	
41	ノースジャパン素材流通協同組合	米代東部署	1,500	スギ	2	最高点	65	物件番号5号の提案内容と同様である。
						最低点	51	
42	幸坂木材（有）	米代東部署	1,500	スギ	1	最高点	59	信頼関係をより積極的に行い、需要に対応できるよう創意工夫し売上の向上を図る。製品以外にも製材後に発生する雑材、端材等（チップ用、おが粉用、ペレット用、肥料用等）は他社へ販売し100%再利用を図りコスト削減に努める。
						最低点	-	
43	秋田県素材生産流通協同組合	上小阿仁支署	2,000	スギ	3	最高点	72	物件番号39号の提案内容と同様である。
						最低点	50	
44	北秋容器（株）	上小阿仁支署	2,500	スギ	3	最高点	65	山元土場から工場土場への原木運搬が必要ですが、協定期間中は運搬業務が計画的な運搬が可能になり、受入工場も計画的な作業計画が可能になります。それにより、無駄のない製造計画で、需要先への安定供給が可能になります。
						最低点	40	
45	秋田県素材生産流通協同組合	米代西部署	3,500	スギ	1	最高点	78	物件番号39号の提案内容と同様である。
						最低点	-	
46	秋田県森林組合連合会	米代西部署	3,500	スギ	1	最高点	64	製材所、合板工場、チップ工場などと数多くの原木の安定供給に関する協定を締結していることから、各社の需要等を見極め、有利販売へつなげるとともに、迅速な販売によって山元の生産現場に材が滞りすることがないようにし、国有林野事業のスムーズな進行に貢献できる。
						最低点	-	
47	(株) 門脇木材外1 (株) 秋田バイオマスチップ	米代西部署	2,000	スギ	2	最高点	71	協定期間中、丸太調達計画の精度が高まるため、需要先との信頼関係を強め、新たな挑戦に向かうことが可能となる。既に米国向けに新製品をトライアル出荷しており、これを機に販路を確定させたい。低質材を一定量確保することにより計画的なバイオマスチップ生産が可能となる。
						最低点	57	
48	ノースジャパン素材流通協同組合	秋田署	2,500	スギ カラマツ	2	最高点	65	物件番号5号の提案内容と同様である。
						最低点	64	
49	(株) 堀川林業	秋田署	6,000	スギ カラマツ	3	最高点	78	システム販売材を購入することにより、協定先との納入計画にともなう安定供給ができる。販売材の運搬時に使用するトラックは20t・22t車を配車して、林道の損傷をできるだけ軽減し、林道修繕費の削減及び他の販売材購入者も合わせた運搬効率向上に努める。
						最低点	40	
50	秋田県素材生産流通協同組合	湯沢支署	1,000	スギ	1	最高点	78	物件番号39号の提案内容と同様である。
						最低点	-	
51	秋田県素材生産流通協同組合	湯沢支署	2,300	スギ	2	最高点	67	物件番号39号の提案内容と同様である。
						最低点	65	
52	(株) 北越マテリアル	湯沢支署	2,500	スギ	2	最高点	78	協定した物件はすべて弊社工場へ納入、木質バイオマス発電用燃料チップ素材として利用する。 現在購入済みの国有林で生産された素材と合わせ、適切なルートでの搬出を計画しコスト削減に努める。
						最低点	74	
53	(株) 北越マテリアル	由利署	1,500	スギ	4	最高点	72	物件番号52号の提案内容と同様である。
						最低点	47	
54	日本製紙木材（株） 東北支店	最上支署	1,000	スギ	3	最高点	69	物件番号36号の提案内容と同様である。
						最低点	65	

令和元年10月16日

東北森林管理局長 小島 孝文